

第 5 次沼津市総合計画の全体構成について（案）

☆ はじめに…総合計画の導入部として、本市の現状や課題を記載

1 総合計画策定の趣旨

2 沼津市の概況と特性

3 時代の潮流

①人口減少と少子高齢化の進行 ②産業構造・就労環境の変化

③環境調和・持続可能性（SDGs）の追求 ④東京一極集中の是正と地方創生の必要性

⑤災害対策、安全・安心の確保 ⑥多様性を認める社会の実現 ⑦公民連携の拡大

4 沼津市の主要課題

①暮らしやすいまちへ（定住人口の確保） ②ひとが行き交うまちへ（交流人口の拡大）

③産業が元気なまちへ（産業の振興） ④安全・安心のもとで暮らせるまちへ（安全・安心の確保）

5 市民の意向

※記載内容は「第 5 次総合計画策定のための基礎資料集」から抜粋

合同
部会

● 基本構想…令和元年度に審議し、議決を得た部分

第 1 章 総合計画の概要

総合計画の構成と期間、総合計画の性格と特徴

第 2 章 まちづくりの基本理念

第 3 章 沼津が目指す将来都市像

第 4 章 目指す都市のかたち

都市構造のイメージ、都市の構成要素

第 5 章 まちづくりの柱

まちづくりの柱 1～柱 8

R 1 に
審議済

☆ 基本計画…基本理念や将来都市像を踏まえ、これらの実現に必要な施策を体系化し、施策内容を明確化したもの。令和 2 年度で主に審議する部分。

第 1 章 将来の総人口

第 2 章 施策の関連

体系図、本市の 10 年後の姿（将来の沼津のイメージ図）、地域別のまちづくりの方向

合同
部会

第 3 章 分野別まちづくりの方向性…各部会に別れて審議する部分

まちづくりの柱 1－1～柱 8－5

各部会

☆ 資料編…計画策定の経過等を掲載

策定体制、策定経過、用語解説など

合同
部会